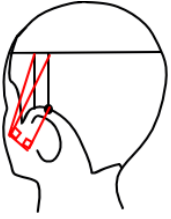


45度グラデーションボブ(アウトサイドカット)

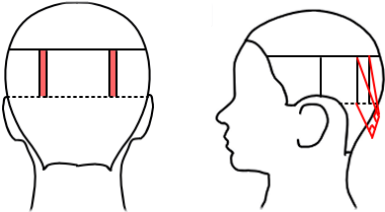
<サイドのチェック>

- ① もみ上げの長さが3ミリ以内で左右合っている。
- ② ミドルセクションが縦スライス45度方向で切り口がスクエアになっている。
(5度以内のずれはOK。イヤーツイヤーの縦のラインをチェックする)

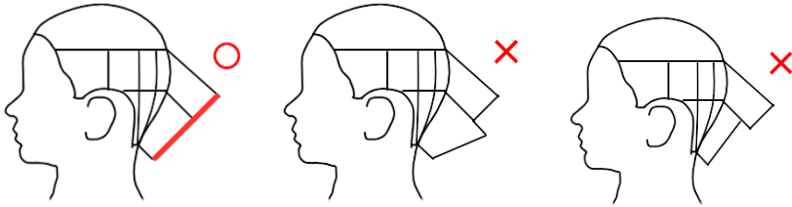


<バックのチェック>

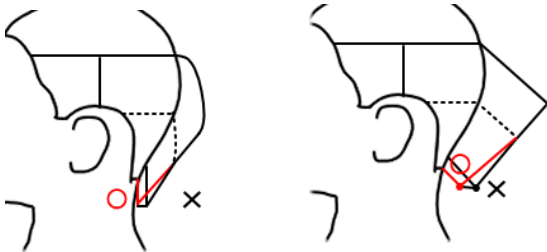
- ③ ミドルセクションが縦スライス45度方向で切り口がスクエアになっている。(5度以内のずれはOK。左右バックサイドの縦のラインをチェックする。トップのセクションはチェックしない)



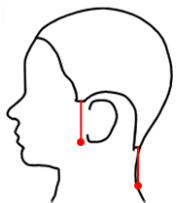
- ④ ミドルセクションとアンダーセクションがつながっている。



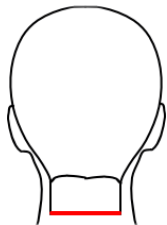
- ⑤ アンダーのセクションが生え際のアウトラインと繋がっている(アンダーのアウトラインにワンレングスの量感が残っているとNG)。



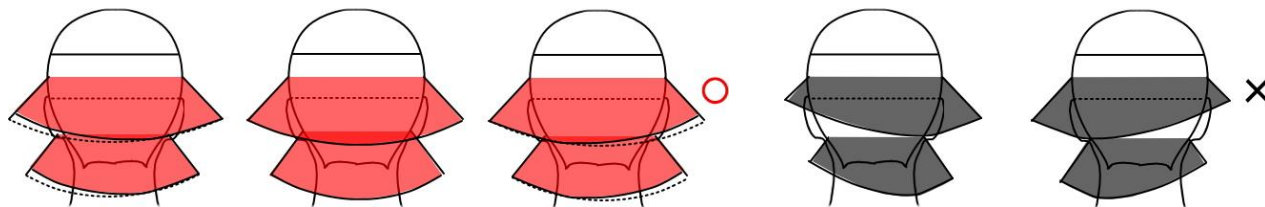
- ⑥ もみ上げとバックのアウトラインの長さが同じである(5mm前後のずれはOK)。



⑦ アウトラインが床平行にカット出来ている。



⑧ アンダーセクションとミドルセクションのそれぞれ、横スライスで引き出し、切り口のおおよそそろう角度で、左右の丸みがおおよそ同じでつながっている。(左右の誤差 1.5cm 以内までは良い)。



<表面の段のラインのチェック>

⑨ おおよそ床平行のラインがでている。(誤差 5 度以内までは良い)。



⑩ サイドの 1 スライス目のワンレングスとバックの生え際までのラインの段差をカットして、自然なつながりになっている。



<その他>

- ⑪ アウトサイドの正しいハサミの持ち方が出来ている（人差し指の付け根付近でハサミを固定できている）。



- ⑫ ハサミを中指の上に置いて、薬指を支点にシザーワークが出来ている。



- ⑬ アウトサイドカットの姿勢・ポジション（パネルの中心）が出来ている（左足が前、右足が後ろ、半身になって左の脇腹付近でシザーワークが出来ている*左利きは左右逆。縦スライスの場合は、鏡が見えるポジションでカットできている）。



- ⑭ コームを正しい持ち方で使用できる。



- ⑮ 20分以内にカットできる。